

WAKAYAMA AZALEA ROTARY CLUB



Weekly Report

VOL. 12 No. 42 TOTAL 517 平成 22 年 6 月 14 日 第 535 回例会

[例会日] 毎週月曜日 12:30~13:30

[例会場] 和歌山市湊通り丁北2-1-2 アバローム紀の国

[事務局] 和歌山市雑賀屋町52 南方ビル2階(〒640-8249)

TEL073-435-3470/FAX073-435-3472

E-mail: wa-az-rc@naxnet.or.jp

会長/山田 茂 (会報委員)
副会長/柴田 美和 ○栗山 久 ○新家 弘通
幹事/中村 善夫 黒田 忠嗣 柳 あゆみ



2009-10年度
国際ロータリーのテーマ

ロータリーの未来は
あなたの手に

RI会長 ジョン・ケニー

2009-10年度
アゼリアロータリーのテーマ

『地域NO.1のロータリークラブを目指そう!』

—「和」・「楽」・「チャレンジ50」—

＜本日の例会＞

■ 第 535 回例会 6月14日(月)

☆内部卓話

大野 治朗会員 「看板屋です!」

＜次回のお知らせ＞

■ 第 536 回例会 6月21日(月)

☆贈呈式

和歌山県看護協会「まちの保健室」
和歌山ダルク

＜前回の例会記録＞

■ ローターソング R-O-T-A-R-Y
■ ゲスト紹介 日本ライトハウス 所長 田原恒二様
和歌山県聴覚障害者協会 会長 馬場正義様
櫻井貴浩様
和歌山県聴覚障害者情報センター 主任 小敷恵美子様
山田香代様

■ ビジター紹介
■ 出席報告 会員数44名
本日の出席 (6/7) 33名 75.00%
前々回修正出席 (5/24) 31名 70.45%
■ メイキャップ 役員及びクラブ行事へ 1名

＜四つのテスト＞

言行はこれに照らしてから

- I. 真実かどうか III. 好意と友情を深めるか
II. みんなに公平か IV. みんなのためになるかどうか

●市内8ロータリークラブ例会情報

クラブ名	日時	内容
和歌山北	6月14日(月)	クラブフォーラム「今期の活動報告・新旧委員会引継ぎ」
和歌山	6月15日(火)	外部卓話 和歌山県高野連前会長 田井伸幸さん
和歌山東南	6月16日(水)	年間活動報告①
和歌山西	6月16日(水)	休会
和歌山東	6月17日(木)	卓話 2010-2011年度ガバナー補佐松田洪毅さん
和歌山城南	6月17日(木)	会員卓話「一年を振り返って」
和歌山南	6月18日(金)	最終夜間例会 ダイワロイネットホテル和歌山18:30~
和歌山中	6月18日(金)	クラブフォーラム

会長報告



会長 山田 茂

みなさま、こんにちは!今日は朝から雨模様で、「足元が悪いなあ」と心配していたのですが、この時間になってほとんどやんだようです。

今日は、和歌山県聴覚障害者協会より馬場正義会長をはじめ4名の関係者のみなさまと、日本ライトハウスより田原恒二所長と盲導犬を迎えての、寄付金の贈呈式となっております。まず、和歌山県聴覚障害者様への寄付金については、みなさまの記憶にも新しいと思いますが、去る5月9日(日)に開催いたしました公開例会で集まった募金とチケットの売上代金です。当日の聴覚障害者のみなさまによる手話劇と映画「ゆずり葉」は、本当に素晴らしい経験でした。本来この公開例会は、ロータリークラブと和歌山アゼリアロータリークラブのPRを兼ねて、聴覚障害者のみなさまへの支援と啓蒙活動を目的として開催させていただいたのですが、当日は逆に聴覚障害者のみなさまから、大きな“感動”と“勇気”を与えていただきました。当日参加いただいた一般のみなさまからも、「本当に素晴らしい例会でした。聴覚障害者の方々への理解と支援の大切さを痛感しました。」など多くの温かい言葉が寄せられました。また、盲導犬育成事業は和歌山アゼリアロータリークラブの5周年記念事業としてスタートし、それ以来ワンワン基金として継続されている事業で、今年も毎月の例会での会員のみなさまによる募金に加えJR和歌山駅前で行った街頭募金で集まったお金を贈呈させていただきます。本日は、以上の2団体に寄付金の贈呈をさせていただくわけですが、これは私たち和歌山アゼリアロータリークラブが今年1年間積み重ねてきた奉仕活動の結果です。これからも、地域に密着した奉仕団体として、社会に貢献できる奉仕活動を行ってゆきたいと思っております。

また、本日は6名の会員のみなさまに、ロータリー財団と米山記念奨学会への寄付についての表彰もさ

せていただくわけですが、こちらは会員個人が長年に渡り継続されてきた寄付の結果です。後程、全員でお祝いをしたいと思います。

今年度も6月ということで、いよいよ最後の月を迎えました。次年度の準備も着々と進んでいるようです。最後まで気を抜かずに、今年度実施した奉仕活動をしっかりと次年度引き継いでゆきたいと思えます。

本日の会長報告は、これで終わります。

幹事報告



幹事 中村善夫

①ガバナー・マンスリー・マンスリー・レターを回覧させていただきます。

②和歌山北ロータリークラブより、昨年の30周年記念誌(DVD)が送られてきております。事務局においてますので、ご覧になりたい方は事務局にお伝え下さい。

③月初めですので、わんわん基金を回させていただきます。ご協力のほどよろしくお願ひ致します。幹事報告は以上です。

贈呈式

社団法人 和歌山県聴覚障害者協会

会長 馬場正義 様へ

5月9日 公開例会時の寄付金 ¥366,293円
(青少年育成委員会より、旭学園招待チケット分 ¥33,600円 社会奉仕委員会より当クラブ会員チケット分、聴覚障害者招待チケット分 ¥75,600円 一般チケット売上げ、一般募金 ¥257,093円)
を贈呈しました。

社団法人 和歌山県聴覚障害者協会

会長 馬場正義 様より謝辞を賜りました。



本日は、例会にお招きいただきありがとうございます。

去る、5月9日は、あいにく、私は、参加できず、まことに申し訳けございませんでした。

映画〔ゆずり葉〕と手話劇〔華岡青洲〕の上演については、当協会と色々と打ち合わせもしていただき当初の目的のとおり、心のふれあいが出来ましたことは、和歌山アゼリアRCの皆様のご支援のおかげで、たいへんうれしく、本当にありがとうございました。

した。

私たちの聴覚障害者とのコミュニケーション問題などを今後、一般市民の方々に更にご理解していただけるようがんばって参りたいと存じます。

最後になりましたが、和歌山アゼリアRCの益々の発展、ご活躍をお祈りすると共に私ども協会に対しまして、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

どうもありがとうございました。

社団法人 日本ライトハウス

所長 田原恒二 様へ

ワンワン基金	例会時寄付	¥194,438円
街頭募金		¥245,501円
社会奉仕委員会		¥ 60,061円
寄付金合計		¥500,000円を贈呈しました。

社団法人 日本ライトハウス

所長 田原恒二 様より謝辞を賜りました。



現行のワンワン基金街頭募金を活動し続けておられる和歌山アゼリアロータリークラブ様と一緒に活動する中で、和歌山の人たちの暖かさを感じます。それは、同じようにアゼリア様の心でもあるように考えます。

募金をしている風景がなごやかなのでしょうか。少しでも募金して下さる他の土地からの人も、人通りの少ない割には、立ち止まりご協力をいただけるように思います。

また、私の気持ちを楽しませていただけるバンド演奏がアゼリアの会員の皆様によってありますので、時間を忘れさせていただく中にも、和やかさを生み出しているひとつと感じます。

私共の訓練所は和歌山の田辺市にも約20年間お付き合いをさせていただき、和歌山県商工会女性部の方々とも協力が持続しています。

竜神のホテルにも募金箱を見かけます。このように、和歌山の御縁を大切にさせていただいてこんな不況の中で少しでも御協力いただける皆様と犬達の力を信じまして、この先の盲導犬事業を皆様と一緒に絶えることがないように協力して応援したいと思います。そして、自分達で支えていることを募金活動の中で実感したいと思います。

本日は誠にありがとうございました。

ロータリー財団・米山奨学会功労賞の表彰者

ロータリー財団 ポールハリスフェロー

ポールハリスフェロー 後和信英 会員
マルチプル 1回目 吉岡恵美 会員
マルチプル 7回目 内藤恭子 会員



米山奨学会 功労者

功労者 1回目 井上晴喜 会員・北畑充香 会員
功労者 2回目 田端順造 会員



お誕生祝い

小門 薫子会員 6月27日
お誕生日おめでとうございます



委員会報告

◎ロータリー情報委員会 委員長 加納達之
先週6月5日、規定審議会報告説明会に田原次年度

会長、野村次年度幹事と3人で出席してきました。



2010年4月25日～30日にシカゴで規定審議会が開催され219件の立法案のうち制定案46件、決議案19件が採択されました。

今回採択された案件のうちクラブに関係の深いものとして

- *各地区に2つのEクラブを認める
- *直前会長をクラブの役員とする
- *四大奉仕に新世代奉仕を付け加え五大奉仕とする
- *出席免除期間の制限(最長12ヶ月までとする)
- *出席免除会員が出席した場合、出席率の計算に含める
- *人頭分担金の値上げ(11年～14年にかけて毎年0.5ドル値上げし26.5ドル)等があります。

まもなくRIから採択案件すべての決定に関する報告書が各クラブに届きます。決定に反対の場合、書面で反対の意見を提出することができます。各クラブでしっかり議論して、反対の場合は期限までに意見を表明してくださいとのことです。意思表示をしない場合は承認とみなされます。制定案は世界の5%以上のクラブの反対がなければ2010年7月1日からの新年度から実施されます。

◎親睦委員会

委員長 西出隆一



最終夜間例会を6月28日(月)19:00～21:00ホテル アバローム紀の国 11階 ツインバードにて開催します。

また、新入会員歓迎会も行いますので、ぜひ出席をお願いします。

余白つぶし

会報委員会

委員長 栗山 久

あと2回 週報を発行したら、お役御免となります。長い1年間でしたが、なんとか、No.476～No.519まで発行できそうです。

週報の作成にあたり、原稿や写真を寄稿していただいた会員には、感謝の意を表します。

おかげで、たのしい週報になりました。

また、記事が少ない時、4ページを埋める為に、余白つぶしのコーナーをつくり、とりとめもない記事・文章を抜粋し記載して、皆様方の目を汚しましたこ

とおわび申しあげます。

最後に私は、空海の著書〔般若心経秘鍵〕に興味があり、それに関する本を、購入しては、積ん続しています。

それでは、その一節を紹介します。

哀れなるかな、哀れなるかな、長眠(じょうめん)の子(し)
哀しいかな、痛ましいかな、狂酔(きやうすい)の人
痛狂(つうきやう)は酔わざるを失い、酷睡(こくすい)は覚者(かく
しゃ)を嘲(あざけ)る

哀れなるかな、哀れなるかな——空海のこの嘆きようは尋常ではない。いつまでも覚(さと)りの世界があることに気づかず、ただ惰眠(だみん)をむさぼっている者。あるいは、酒に酔ったように迷いの世界に安住する者。彼らは、「なぜ酔わないのか、眠らないのか、そのほうが楽なのに」と、覚者を嘲笑するというのだ。

しかし、われわれ凡夫(ぼんぶ)はどこまでも長眠の子であり、狂酔の人である。多くの場合、そのことに気づくことすらない。だが、それは気づかぬ振りをしているにすぎない。それが楽だからだ。空海はそう断じる。

酔ったふりをするな、眠ったふりをするな、低きに流れるな、真理から眼をそらしてはだめだ。空海という哀れとは、生きる意味を封印する者への嘆きだ。この一説の前はこうある。

「心中(しんちゆう)にして即(すなわ)ち近し。真如外(しんによほか)に非(あら)ず。身を捨てて何(いづく)んか求めん。迷悟(めいご)我に在れば、発心(ほっしん)すれば即ち至る」

真理はすぐそこにある。なぜそれを見ないのか。表面的な言い訳を棄てよ。真摯(しんし)に直視せよ。そうすればもうそのまま仏の境涯(きやうがい)である。

人は本来、この世界に何のために生まれてくるのか。この言霊(ことだま)は、そうした究極の命題への答えでもある。

真言は不思議なり、観誦(かんじゆ)すれば無明(むみやう)を除く。

一字に千理を含み、即身に法如(ほうにょ)を証(しょう)す。「真言には、にわかには感得できない精妙な働きがある。仏を観じ、それを唱えれば、執着や煩惱(ぼんのう)はことごとく取り払われる。その一語一語には無量無辺の働きが織り込まれていて、これを頌(しょう)するこ

とで、この身そのままに仏と共感することができるのだ」

真言——真なる言葉とはいいいえて妙である。このなかに森羅万象の理の何もかもが内包されている。空海には、そうした実感がたしかにあった。

『般若心経秘鍵』は、たんに経説を読み解いた書物ではない。具体的な功德(くどく)、実効性が真言にあることを、空海は明晰に論じているのだ。それが、心経にある「羯諦(ぎやてい)、羯諦(ぎやてい) 波羅羯諦(はらぎやてい) 波羅僧羯諦(はらそうぎやてい) 菩提薩婆珂(ほうじそわか)」の真言であった。

ひとつひとつの言葉を説明することはできない。だが、甚大な仏の功德と法力が真言には内包されている。これこそが、長い眠りや酩酊(めいてい)から目覚めさせる特効薬であると力説したのが、ほかならぬ空海であった。

S・A・A報告 【3つの箱】

*ニコニコ箱

澤本栄子会員 約一ヵ月半欠席させて頂きまして、大変御迷惑をお掛けした事と申します。今日から皆様とお会いできる事を楽しみにしています。

小門篤子会員 60才になります。複雑な気持ちですが、皆様に喜んでいただける事、素直に喜びます。ありがとうございます。

内藤恭子会員 ロータリー財団からの表彰の通知を受けました。有難く拝受致します。些少の寄付が少しでもお役に立てばと希って居ります。

田原サヨ子会員 澤本さんお元気になられ何よりです。おめでとう。これからも、アゼリアロータリーで、頑張ってくださいね。頼りにしています。

松田美代子様 辻さんのお誘いでグルメの会に参加させて頂き、久しぶりにアゼリアの皆さんにお会いできて嬉しかったです。数ヶ月ぶりにお会いして少し恥ずかしかったです。これからも仲良くお願いします。

本日合計額 36,000円 今年度累計額 1,284,000円

*ロータリー財団

内藤恭子会員 澤本栄子会員 田原サヨ子会員

本日合計額 17,000円

*米山奨学

内藤恭子会員 澤本栄子会員 田原サヨ子会員

本日合計額 17,000円